

知の回廊

身近なケーブルテレビから 中央大学の番組を見よう！

中央大学では、全国のケーブルテレビへ向けて、教養番組『知の回廊』を配信すべく活動を開始いたしました。当初、八王子テレメディア1局から始まった放送も、今年10月現在、青森県から鹿児島県まで18のケーブルテレビ局で放送を行っております。翌月以降の放送においても数社からの申し込みがあり、今後更に増加していく見込みです。皆様の身近なケーブルテレビで中央大学の番組を見ることができるのも間近かも知れません。

近隣のケーブルテレビへ『知の回廊』の放送を 確認してみてください！ もしかしたら、放送しているかも！

詳細は、中央大学入試・広報センターまで
Email：info@tamajs.chuo-u.ac.jp
電話 0426-74-2146 担当 渡辺、五十嵐



教養番組

『知の回廊』について

中央大学 入試・広報センター 渡辺純一
事務部担当課長 Junichi Watanabe

大学の知を映像メディアで発信

「中央大学の近隣に住まいする人に、大学を少しでも理解して欲しい」、「大学の教員が、どんなことに興味を持ち研究しているかを見て欲しい」、そして「これをきっかけに少しでも地域社会への貢献をしていきたい」、更に「大学の教職員自身にも映像メディアへの対応を真剣に考えて欲しい」。こんな気持ちから始まった八王子テレメディア（近隣のCATV局）との共同制作による教養番組『知の回廊』は、現在では青森から鹿児島県の沖永良部島まで、日本列島の各地に点在するケーブルテレビに放送が開始されている。

番組名となった『知の回廊』は、この企画実現のリーダーとなった前総合政策学部長の河野光雄教授の命名だが、私はこの番組で知りえた知識が多くの人を通して、再び知恵となって戻ってくることを意味しているのではないかと勝手に解釈し、

また、そう願っているのである。

多くの人に番組を見ていただくために

『知の回廊』は2001年4月から放送を開始し、現在（2003年9月）までに、37本のタイトルが制作され放送されている。制作に携わった広報課のメンバーは、番組タイトルが増加するとともに自信を持って多くの人達に見てもらいたいと思えるようになっていったのである。しかも中央大学のOB・OGは、全国各地で活躍していることを考えれば、中央大学に関わりのある人達にも少なからず貢献できるはずである。インターネット上で視聴できる環境を作り、加えて各地のケーブルテレビ局へ出向き、直接放送のお願いをすることによって、狭い地域から広い地域へ、そして世界へもアピールできる環境を実現したのである。

大学の新たな社会貢献へ向けて

何も知らず、誰も分らない状態から始まったテレビ番組作り、まだまだ充分な出来とは言えないかもしれないが、テレビ番組を制作することは、今まで大学の中に無かった新たな教育、研究手法への挑戦とし

て私は捉えている。加えて、番組制作に関わった教員の経験は、今後新たなメディアを利用した授業や研究においても必ず役立つものであり、次の時代の大学の形態に大きく影響していくことは間違いなく確信している。「映像と研究」「映像と教育」そして「映像とインターネットの融合」これらから生まれるいろいろな事象を常に注意し、意識しながら、より優れた番組コンテンツを制作することが、大学の使命であり「新たな大学の社会貢献」に他ならないと考えているのである。



皆さんも、身近なケーブルテレビ局の番組の中に中央大学の教養番組『知の回廊』を探してみてください。

放送中のケーブルテレビ会社

青森ケーブルテレビ(株)
岩手ケーブルテレビジョン(株)
能生町有線テレビジョン
行田ケーブルテレビ
(株)葛飾Pーブルネットワーク マイ・テレビ(株)
武蔵野三鷹ケーブルテレビ(株)
(株)多摩テレビ
八王子テレメディア(株)
日野ケーブルテレビ(株)
多摩ケーブルネットワーク(株)
伊那ケーブルテレビジョン
木曾福島ケーブルテレビ
(株)コアラテレビ
小田原ケーブルテレビ(株)
近江八幡ケーブルネットワーク
熊本ケーブルネットワーク(株)
和泊町有線テレビ